

# 「国際森林年」各種イベント等実施結果報告

平成23年6月27日

（支）署名	三八上北森林管理署		
タイトル	2011 <sup>もり</sup> 森林の恵みの環境祭		
日時	平成23年6月18日		
場所	三八上北森林管理署 構内		
実施形態	主催：当署 共催：上北森林組合、上十三地区森林組合、おいらせ知 <sup>とも</sup> の会、青い森カービングクラブ、(社)ガールスカウト日本連盟青森県10団 後援：上北地域県民局地域農林水産部、十和田市役所		
実施状況	<p>「守ろう地球、創ろう共生社会」をテーマに、地域住民の方々に森林からの贈り物である木材や山菜、木工体験や木材アートなどを通じて、森林からの恵みを身近に感じていただき、さらに地域における企業・団体の環境に優しい取り組みを展示・紹介し、より一層、美しい森林づくりへの理解を深めていただくことを目的として平成19年度から開催しています。</p> <p>当日は、山遊びスタンプラリー、木工品等の販売、山菜販売、ペレットストーブや林業機械の展示、まな板のカンナ掛け、シイタケのこま打ち体験、手作り鍋の無料配布、さらには、三本木高等学校・付属中学校生徒による樹書展など参加団体による多種多様のコーナーが設けられました。</p> <p>今年の目玉は、木材にふれ合いながらの山遊びスタンプラリーで、木製のピンを倒す丸太ボーリング（カーリング?）、丸太切り、丸太釣りなど6つのチャレンジをクリアするもので、各団体から提供された豪華景品が貰えるとあって、子供だけでなく老若男女がチャレンジし楽しんでいました。</p> <p>最後にチェーンソーアートによる製作品のオークションが行われ、その売上金は緑の募金に寄付されました。</p> <p>こうした取り組みを通じ、森林の恵みにふれあっていただき、森林・林業の重要性や地球温暖化防止のために、二酸化炭素の吸収源としての森林の役割について少しでも身近に感じていただけたと思います。</p>		
参加人数	来場者約700人		
マスコミ対応等	プレス	写真	新聞切り抜き等
	有 無	有 無	有 無

注) 実施形態は、当署主催、〇〇市後援など記載すること。  
 なお、当局が共催、後援等の場合、具体的にどのように関わったか記載すること。



署長による開会宣言



附属中学校生徒による樹書展



丸太ボーリング



丸太切りチャレンジ



ウッドアートチャレンジ



木竹馬チャレンジ



賑わう山菜販売



まな板カンナ掛け



こま打ち体験



綱わたりチャレンジ



丸太釣りチャレンジ



景品ゲット



山菜手づくり鍋の振る舞い



チェーンソーアート実演・販売

